

飯塚智鏡

余地

突如として
風穴があいて
他者が
そして
何か大いなるものが入ってくる
余地が生まれる
がむしやらにもがいて
訳がわからなくなつて
もうお手上げだ
と
思った瞬間
忽然として
ひとりで
何ものか
でも
たしかなもの
が
流れ込んでくる